

住民自治による協働のまちづくり



平泉町長
高橋 一男

新年明けましておめでとうございませう。謹んで新年のお慶びを申し上げます。日ごろは町政に對しまして、ご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。昨年は、アメリカの金融危機から端を発した経済不安などに見られるように変化と激動の激しい1年でありました。本町においても、6月と7月のたび重なる大規模な地震発生により、道路の寸断や損壊、家屋の破損といった地域の生活基盤を揺るがすような災害となりました。本町においては地震の規模に比べれば甚大な被害には至りませんでした。及ぼされた影響は深刻なものと受け止めております。被害を受けられた皆さまには、心からお見舞いを申し上げますとともに、全国各地から温かいご厚志を頂きまして、この場を借りて感謝を申し上げます次第です。平泉の文化遺産については、

暫定リストに登載以来、町をあげて世界遺産登録の実現に向けて取り組みを進めてきたところでありましたが、7月のユネスコ世界遺産会議では登録延期という残念な結果でございました。一方、国道4号平泉バイパス工事が完了し、長年の歳月を経て、昨年8月に開通されるといふ明るい話題もありました。今年、平泉町総合計画の目標年次である平成22年度を目前に控え、検証を行いながら計画の完成を見極めていく年となります。世界文化遺産登録に向けての取り組みとしては、昨年度に引き続き、世界遺産にふさわしい環境、空間、文化を希求し、登録に向けてさらなる挑戦を続けてまいりたいと考えております。

教育環境の整備としては、念願であった平泉中学校の改築に着手できる準備が整ったところです。未来を支える子どもたちの教育の場として今後大きな役割を果たす施設であり、何年かに一度の大型事業となります。現在本町は、合併せず単独行政の道を歩んでいますが、行政改革、産業振興、教育福祉の充実などの町政執行は少しずつではありますが着実に進んでいると認識しております。しかしながら厳しい経済情勢の中、必ずしも楽観視できない状況にあることは事実であります。本年も時代背景を見据えながら、住む人にも町を訪れる人にも良さが感じられる魅力あるまちの実現に向け、職員一丸となって努力してまいりますので、町民皆さまの英知とご支援を頂きますよう、よろしくお願いを申し上げます。新春の門出に当たり、町民皆さまのご多幸とご健康を祈念申し上げます。

教育長 年頭のあいさつ



教育長
佐藤 敏雄

地域で支援する教育環境づくり

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日ごろ、町民各位には本町の教育行政に対し、多大なるご支援とご協力を頂き誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。

さて、本年は、かねての懸案事項でありました平泉中学校の校舎改築に向けてスタートがでける見通しとなりました。厳しい町財政状況の中であり、学校が、学校の施設整備を優先して実施させていただく見通しが付きましたことは、ひとえに、学区民であります町民各位の学校教育に対する熱意のたまものであると感謝申し上げます。もとより、次代を担う子どもたちへの整備は、教育行政の基本であると思っておりますが、改めて

その重責を強く感じているところでもあります。

一方、社会がますます複雑多様化し、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化して行く中で、学校がさまざまな課題を抱えていることも現実であります。このような状況の中で、これからの教育は、これまで以上に学校、家庭、地域の連携協力が必要になってきています。平成18年に約60年ぶりに改正された教育基本法には「学校、家庭および地域住民等の相互の連携協力」という条項が新たに盛り込まれました。学校だけに任せるのではなく、家庭、地域住民が、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚し、連携協力しながら、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりを整える必要があります。幸い本町では、多くのボランティアの皆さんに、幼稚園をはじめとする学校の諸活動を支援していただいております。授業の補助、読み聞かせ、学校図書館活動、クラブ活動、環境整備ス

クールガード、預り保育、放課後対策、その他学校行事の支援等さまざまな活動であります。このような実態を踏まえ、教育委員会では、本年度において「学校支援地域本部事業」を導入し、学校教育のさらなる充実を図り、生涯学習社会の実現、さらには、地域の教育力の向上・活性化につなげていく計画を推進してまいります。

町民の皆さま方におかれましては、このような学校を支援するボランティア活動が町民運動として発展し、現在執り進めている教育振興運動と連動した素晴らしい活動の展開が図られるよう、地域ぐるみでご協力、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

また、平成23年の世界遺産登録実現と、学校教育をはじめとした生涯教育の推進、生涯スポーツの振興、文化財行政等、教育行政全般にわたって、教育委員会関係職員一同、全力を尽くして業務を遂行してまいり所存であります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げますとともに、町民各位のご健勝とご多幸を祈念し、年頭のごあいさついたします。

ふるさと平泉会から



ふるさと平泉会
会長 西村 専次
東京都葛飾区在住・
東京都葛飾区出身

明けましておめでとうございませう。ふるさと平泉会には、希望に満ちた佳き新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます。昨年は、ふるさとが大地震に見舞われ、在京の私たちも心を痛めました。被害も軽くはなりました。

また、世界遺産登録は延期となつてしまいましたが、平泉の価値は変わりません。浅見和彦先生の「遺跡と物語に聞く中尊寺」の講座を受講する機会があり、歴史を知れば知るほど、平泉の歴史と文化の素晴らしさを実感しました。

昨年のふるさと平泉会の総会・懇親会も盛会でした。江東区民まつりなどでの出会いを含め、東京で頑張っている

ふるさとの方々の人柄に接し、平泉のことを語り合うなど、とても楽しい一年でした。これまで参加したことがない方もぜひ参加してみてください。

今年も私たちの力ではどうにもならない問題もありませんが、できることを解決し、そして世界遺産登録を目指して、再チャレンジしようではありませんか。新年に当たり、ふるさとの皆さまが平安に暮らせますよう、平泉町がますます輝きますよう心よりお祈り申し上げます。



昨年9月に開かれたふるさと平泉会総会